

第1学年英語科学習指導案

令和6年9月5日(木)

第5校時 13:15~14:05

1年3組 25名

指導者 野中 勝仁

1. 単元名 日本での生活についてALTのスピーチを聞き、質問に答えよう

(SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 PROGRAM4 Let's Enjoy Japanese Culture.)

2. 単元について

本教材は、書道と百人一首について説明されており、日本の文化のよさについて考えることができる題材である。また、日本固有のものについての説明を読んだり聞いたりすることを通して、日本の文化はもちろん、外国の文化にも興味をもたせることができる内容となっている。言語材料は、主格の代名詞 this, that, it, he, she、疑問詞 who とその応答を学習する。これまでに学習してきた、be 動詞 am, are、一般動詞、命令文などと本単元の言語材料を用いて、ものや人物についてもより詳しく述べられるようになり、自己表現の幅をさらに広げることができる。

本学級の生徒は、学習に前向きに取り組む。中には、中学校入学の時点で英語に対して苦手意識をもっている生徒がいるが、5月実施の授業アンケートからは、生徒の教科への愛好度は低くないことが分かる。

現2年生の大分県学力定着状況調査(4月実施)の「聞くこと」では、「対話の概要を捉えて適切に応答する」問題について、校内正答率が目標値に到達しなかった。現1年生についても、7月実施の単元テストの結果から会話の内容についての質問に答える問題を苦手としていることが分かる。主な原因としては、話されている英文の概要をとらえることや質問の内容が聞き取れていないため、応答できないことがあげられる。「聞くこと」についての領域別アンケートでは、「英語を聞くことは難しい・どちらかといえば難しい」と回答している生徒が多く、小学校から「聞くこと」に取り組んできてはいるが、英語の発音や基本的な語彙、文法事項の定着不足により、英文の意味や内容を理解することが難しいのではないかと考えられる。

指導にあたっては、上に述べた生徒の課題に対応するため、以下の3点を中心に行う。

- ① 帯活動にて、単語練習やAIドリルでは、自分に必要な学習内容を生徒自身が選択して取り組み、基本的な語彙や語順について知識・技能の定着を図る。
- ② 教科書本文を活用し、文脈の中で新出文法や新出表現と出会わせ、生徒の気付きや疑問を引き出すとともに、繰り返し練習して文法事項の定着を図る。また生徒用デジタル教科書を使用して、音読練習ができるようにする。
- ③ 目的をもたせて英文を聞いたり読んだりさせ、本文の概要や必要な情報を捉えさせる。
 - ・英文を聞く工夫として、本文中の重要となるキーワード(疑問詞や代名詞など)やキーセンテンス(根拠となる文など)に着目して聞かせる。

- ・聞く意欲を引き出すために、常に単元のゴールを意識させるとともに、教科書本文を個別に聞き、聞き取ったことをグループでまとめさせる。また教師と生徒・生徒同士のやりとりを通して、気づきや疑問を引き出しながら内容理解を促す。聞き取ることが難しい生徒に対しては、イラストや単語などのヒントを与える。
- ・本文を聞いたり読んだりする目的を共有するために、聞くポイントを示す。

3. 単元の目標

ALT と地域の祭りの魅力を共有するために、日本での生活について、ALT のスピーチを聞いて聞き取ったことをまとめたり、質問に答えたりする活動を通して、話の概要を捉えることができるようにする。

4. 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	イ はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができるようにする。
------	--

5. 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p><知識> 「be 動詞 (三人称)」や「疑問詞 who」及び「三人称を表す代名詞<主格>」の特徴やきまりを理解している。</p> <p><技能> 「be 動詞 (三人称)」や「疑問詞 who」及び「三人称を表す代名詞<主格>」の表現の理解を基に、日本での生活について、ALT のスピーチの内容を聞き取る技能を身に付けている。</p>	ALT と地域の祭りの魅力を共有するために、日本での生活について、ALT のスピーチから、話された文章の概要を聞き取ったり捉えたりしている。	ALT と地域の祭りの魅力を共有するために、日本での生活について、ALT のスピーチから、話された文章の概要を聞き取ったり捉えたりしようとしている。

6. 指導と評価の計画（7時間扱い）

【指導に生かす評価○ 記録に残す評価◎】

時間	学習活動	知	思	主	評価規準 【評価方法】
1	○扉絵についてのやりとりやALTからのメッセージ動画を通して、単元の学習内容の見通しをもたせるとともに、その内容を理解する。	○			○扉絵についての会話やALTからのメッセージ動画から単元の学習内容の見通しをもち、その内容について理解している。 【行動観察】
2	○書道の説明について、教科書本文の内容理解を通して、be 動詞 is の意味や用法を理解する。	○			○書道の説明についての英文を聞いたり読んだりして、be 動詞 is の特徴やきまりを理解している。【行動観察】【記述分析】
3 本時	○かるたの説明について、教科書本文の内容理解を通して、疑問詞 who の意味や用法を理解する。	○			○かるたの説明についての英文を聞いたり読んだりして、疑問詞 who の特徴やきまりを理解している。【行動観察】【記述分析】
4	○書道の説明を聞いて、聞き取ったことをグループでまとめたり、質問に答えたりすることを通して、本文の概要を捉える。		○		○書道の説明について聞き、本文の概要を捉えている。【記述分析】
5	○かるたの説明を聞いて、聞き取ったことをグループでまとめたり、質問に答えたりすることを通して、本文の概要を捉える。		○		○かるたの説明について聞き、本文の概要を捉えている。【記述分析】
6	○Think1,2の本文を基に、書道やかるたについて説明する。 ○Think全体を読んで、書道とかるたの説明後にダニエルが日記に何を書くか予測し、自分の考えをペアで伝え合う。		○	○	<思考・判断・表現> ○《Think1,2の本文を基に、書道やかるたについて説明し》ている。【行動観察】 ○《Think全体を読んで、書道とかるたの説明後にダニエルが日記に何を書くか予測し、自分の考えをペアで伝え》ている。【行動観察】【記述分析】 <主体的に学習に取り組む態度> 《同上》ようとしている。
7	○日本での生活について、ALTのスピーチを聞いて分かったことをまとめたり、内容についての質問に答えたりする。		◎	◎	<思考・判断・表現> ○《日本での生活について、ALTのスピーチを聞いて分かったことをまとめたり内容についての質問に答えたりし》ている。 【記述分析】【VTR撮影】 <主体的に学習に取り組む態度>

					《同上》ようとしている。
後日	ペーパーテスト	◎	◎		

【期待される単元末の生徒の姿】

- ① It is a festival. / It is *Kanko Sai* festival. / It is Charlie's favorite festival.
 ② It is *takoyaki*. / Charlie's favorite food is *takoyaki*.
 ③ He can eat delicious food on *yatai*. / He can watch beautiful fireworks.
 ④ Yes, I do. I can eat *yakitori* on *yatai*.
 So I like *Kanko Sai* festival very much.
 And fireworks are very good.
 I want to go to *Kanko Sai* festival next year.
 ⑤ I like *Gion* festival.
 I like *Shudan Kaomise*.
Yamaboko is great.
 And I can enjoy food on *yatai*.
- ④No, I don't.
 I don't like food on *yatai*.
 I want to eat food at home.
 And I don't like many people.

7. 本時案 (3/7)

(1) 題目 日本での生活について、ALT のスピーチを聞き、質問に答えよう

(2) 本時のねらい

疑問詞 who や代名詞 he , she について、教科書本文で聞き取ったことをメモしたり質問に答えたりする活動を通して、特徴やきまりを理解することができるようにする。

(3) 展開

時間	学習活動	生徒の活動及び指導上の留意点	評価
2	1. あいさつ		
5	2. Warming - up ・復習をする。	○既習内容を復習する。 (単語シート、AI ドリル、生徒用デジタル教科書)	
3	3. Review and Today's goal ・前時の復習とめあての確認をする。	○前時の学習内容を確認する。 ○単元のゴールと本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">めあて (かるた)についての英文を聞いて、質問に答えよう。</div>	
3 5	4. Listening and Reading ・本文の聞き取りと音読、読解をする。	○個人で Think2 の本文を聞き、何について話しているかメモをとりながら聞き、ペアで共有する。 ○教師と生徒のやり取りを通して、本文の内容を確認しながら、質問に答える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ What is the main topic ? (It is a karuta.) ・ How many types of karuta cards are there ? (Two types.) ・ Who is the woman on karuta ? (She is Onono Komachi.) ・ Is Onono Komachi a princess ? (No, she isn't.) </div> ○教科書本文を読んでやりとりした内容が書かれている英文にアンダーラインする。 ○新出文法について練習する。 ・ Who is ~? / Is she ~? などを使った表現を繰り返し練習する。 ○本文の音読練習をする。 ・ 生徒用デジタル教科書で、音声と英文の確認をしながら音読練習をする。	<知識・技能> 疑問詞 who や代名詞 he , she の特徴やきまりを理解している。 【行動観察】 【記述分析】
5	5. 振り返り	○もう 1 度本文を聞いて、同じ質問に答える。 ○今日の学習を振り返り、振り返りシートに記入する。	